

# WG始良事業所 支援理念：「Go with Will～意志を持って進む～」

## 支援方針

- 1) 「Willを育てる」：子どもたちの「やってみたい」「なりたいの気持ち」を大切にします。
- 2) 「Goを支える」：社会へ踏み出す力を養い、実践的な学びを提供します。
- 3) 「共に歩む」：保護者・学校・関係機関と連携し、一人ひとりに寄り添った支援を行います。

作成年月日 令和7年2月27日

※ 支援プログラムに変更があった際は、更新する。

営業時間：平日14:30～17:30

土、祝日、長期休暇：

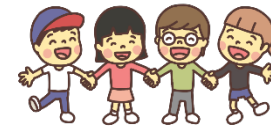
10:00～17:00

送迎実施の有無：有り

### 放課後等デイサービスの支援プログラム提供時の配慮事項

- ・ 本人の障害の状態や発達状況に応じた発達上のニーズを把握し、本人支援、家族支援、移行支援、地域支援・地域連携の視点を持って支援を行う。
- ・ 本人支援における5領域の内容は、各領域ごとに独立したものでなく、相互に関連し合うことを考慮しながら、支援を組み立てる。
- ・ 支援計画は、一度作成したら終わりではなく、定期的なアセスメントを実施し、PDCAサイクルを回しながら見直しを行う。

## 健康状態



### <健康・生活>

- ・ 検温、手洗い、消毒
- ・ 片付けの習慣づけ（靴、カバン、パソコン等）
- ・ 身だしなみの習慣づけ（ボタン、シャツ等）
- ・ 食事のマナー
- ・ 買い物体験



## 心身機能・構造

## 活動

## 参加

### <運動・感覚>

- ・ ビジョントレーニング（キャッチボール、卓球、色合わせゲーム等）
- ・ 体幹トレーニング（ダンス、ストレッチ等）
- ・ なわとび
- ・ トランポリン
- ・ 感覚遊び（粘土、スライム、シャボン玉等）
- ・ 制作活動（ぬりえ、工作等）

### <認知・行動>

- ・ ルールを使った遊び（将棋、オセロ、人生ゲーム等）
- ・ ジグソーパズル
- ・ トランプ（神経衰弱、ババ抜き等）
- ・ 時計の読み方
- ・ タイピング、学習支援ソフトを使用した活動、マイクラフト
- ・ 宿題、ドリル

### <言語・コミュニケーション>

- ・ すくろくゲーム（英語、日本語）
- ・ ことば遊び（なかま集め、しりとり）
- ・ 英語カードでの神経衰弱
- ・ 本、紙芝居の読み聞かせ
- ・ ジェスチャーゲーム
- ・ 簡単な指示を聞いて行動するゲーム

### <人間関係・社会性>

- ・ あいさつ、ことばづかいの練習（場面ごとに）
- ・ 交代で役割を担う活動（ロールプレイ）
- ・ ペアワーク（二人組での活動）
- ・ 公共施設見学や乗車のマナー
- ・ 毎日の振り返り（順番を守れたか、人の話を聞けたか等）

## 個人因子

## 環境因子

### <課外活動、行事等>

- ・ 施設見学（水族館、科学館、博物館等）
- ・ 公園での活動（池島公園、ビーラインスポーツパーク始良、高岡公園・なぎさ公園あいら・松原たいこ公園）
- ・ クッキング活動（たこ焼き、デザート、おにぎり等）
- ・ プールでの活動（ふれあい館、ふれあいスポーツランド等）
- ・ 季節行事（花見、七夕、ハロウィン、クリスマス会等）
- ・ 避難訓練（火災、地震、水害等）

### <家族支援>

- ・ 個別相談（支援計画作成・更新時の面談、困り毎の随時相談、電話やLINEでの相談、送迎時の会話等）
- ・ 受給者証の申請・更新のサポート
- ・ 相談支援専門員と連携し、個別支援計画を適切に作成
- ・ SNSやブログでの情報発信

### <移行支援>

- ・ 児童クラブの見学や体験会をサポート
- ・ 進学先学校と情報共有し、進学後のサポート体制について説明

### <地域支援・連携>

- ・ 学校：学習・生活面の支援や調整
- ・ 児童相談所：家庭や発達の課題への対応
- ・ 医療機関：情報を共有し、適切な療育や生活支援を提供

### <職員の質の向上>

- ・ 定期的な研修の実施による特別な配慮が必要な子どもへの理解の深化と専門的な支援技術の向上

